

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田和子、木原好則、船越和博、有波良成、桃井明仁、金子和弘、平原克己、東條律子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】 【氏名】 ◎石田 和子 平原 克己 東條 律子 木原 好則 船越 和博 有波 良成 桃井 明仁 金子 和弘	【所属】 新潟県立看護大学 在宅緩和ケアクリニックきずな 同上 新潟県立中央病院 同上 同上 同上 同上	【研究室】 317	【メールアドレス】 kazukoi@niigata-cn.ac.jp
【本学の科目区分】 専門分野				
【D P 1】 ◎ 【D P 2】 ○ 【D P 3】 ○ 【D P 4】 ○ 【D P 5】 ◎ 【D P 6】				

到達目標	1 がん患者・家族支援に必要な内容を総合的に判断し、ケアとキュアを融合し支援するための技術（治療を受ける患者の心と体を整える支援、各症状のマネジメント、せん妄や抑うつの臨床判断を含む緩和ケアなど）について学内や病院演習を通して実施することができる。
授業概要	がん治療を受ける患者の心と体を整える支援、がん薬物療法における有害事象の症状マネジメント、疼痛、せん妄や抑うつに対する緩和ケア、緩和ケアチームのチームアプローチについて学内や病院演習を通して学修する。

授業計画	1	授業内容 授業形態：演習 学修課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学修内容：・がん薬物療法の投与管理（CVと静脈穿刺など） 備考：金子 石田
	2	授業内容 授業形態：演習 学修課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学修内容：・がん薬物療法の投与管理（CVと静脈穿刺など） 備考：金子 石田
	3	授業内容 授業形態：演習 学修課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学修内容：・看護師の支援（末梢血管確保・抗がん剤治療） 備考：石田
	4	授業内容 授業形態：演習 学修課題：治療を受ける患者の心と体を整える支援 学修内容：・非侵襲的診断方法（甲状腺、乳腺、腹部エコーなど） 備考：木原 石田
	5	授業内容 授業形態：演習 学修課題：治療を進める管理システム 学修内容：・組織・体制・教育・個人・曝露対策 備考：石田
	6-10	授業内容 授業形態：演習 学修課題：症状マネジメント 治療有害事象 学修内容：・消化器症状：恶心・嘔吐 皮膚障害 皮膚漏出 咽頭炎 呼吸困難（判断と対処技術） ★がん薬物療法における有害事象の診方 備考：船越 有波 桃井 石田
	11	授業内容

	<p>授業形態 : 演習 学修課題 : 緩和ケア 学修内容 : • 緩和ケアにおける疼痛マネジメントと精神症状への対応 備考 : 桃井 石田</p> <p>12 授業内容 授業形態 : 演習 学修課題 : 緩和ケア 学修内容 : • 緩和ケアにおける多職種チームアプローチ (緩和ケアカンファレンス・緩和ケアチーム) 備考 : 桃井 石田</p> <p>13 授業内容 授業形態 : 演習 学修課題 : 緩和ケア 学修内容 : • 在宅緩和ケア 備考 : 平原 東條 石田</p> <p>14 授業内容 授業形態 : 演習 学修課題 : 緩和ケア 学修内容 : 備考 : 石田</p> <p>15 授業内容 授業形態 : 演習 学修課題 : 支援技術の評価と展望 学修内容 : • まとめ 備考 : 石田</p>
事前・事後学習	事前学習 : 適宜指示する。 事後学習 : 適宜指示する。
評価方法、評価基準	到達目標に対して、レポート 20%、プレゼンテーション 20%、判断能力 30%、技術 30%を総合的に判断する。
テキスト	教科書は特に指定しない。
参考図書・資料等	必要に応じて提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	演習要項を参照する。
教員からのメッセージ	授業に関する質問等がある場合、メールアドレスにお問い合わせください。
オフィスアワー	石田が窓口となり対応する。事前にメールで連絡すること。